装管企第３０９号
２７．１０．　１
一部改正　装管企第７９００号
令和２年６月３日
一部改正　装管企第１７４５３号
令和２年１２月２１日

調 達 事 業 部 長
各地方防衛局長　殿

防衛装備庁調達管理部長
（公印省略）

初回試験事務処理要領について（通知）

標記について、別添のとおり定めたので通知する。

添付書類：初回試験事務処理要領
写送付先：陸上幕僚監部装備計画部長、海上幕僚監部装備計画部長、航空幕僚監部装備計画部長、東海防衛支局長、長崎防衛支局長、郡山防衛事務所長、宇都宮防衛事務所長、舞鶴防衛事務所長、岐阜防衛事務所長、玉野防衛事務所長
配布区分：調達管理部調達企画課長、調達管理部原価管理官

初回試験事務処理要領

１　趣旨

この要領は、中央調達に係る品質証拠監督方式及び品質証拠完成検査方式の標準実施要領について（装管企第３２６１号。令和２年３月５日）（以下「実施要領」という。）第９に規定する初回試験の確認のための事務処理について、必要な事項を定めるものとする。

２　適用範囲

この要領は、防衛装備庁において契約する調達品等で、仕様書において要求される初回試験に適用される。

３　用語の意義

この要領において用いる用語の意義は、次に定めるもののほか、実施要領に定めるところによる。

⑴　初回試験

仕様が確定している装備品等を契約するに当たり、当該装備品等の品質を確保するため初回製造の装備品等について要求する試験をいう。

⑵　仕様書等

仕様書、調達要求書補足資料及び承認図をいう。

⑶　適用仕様書等

仕様書等及び仕様書等に規定された規格等をいう。

４　初回試験実施願書

４．１　主任監督官は、仕様書を確認し初回試験が要求されている場合は、契約の相手方に、初回試験実施願書（別記様式第１－１号）に初回試験品目表（別記様式第１－２号）を添付して付紙に規定する提出基準（以下「提出基準」という。）により、原則として初回試験開始の３か月前までに、地方防衛局長等を経て担当官に申請させるものとする。ただし、初回試験の要求品目が仕様書に記載されている場合は、申請を必要としないものとする。

４．２　調達事業部長は、４．１により申請された初回試験実施願書を審査し、協議書（別記様式第６－１号）により長官が調達要求元の幕僚長等と協議を行うための手続をとるものとする。

担当官の承認を受けた初回試験実施願書は、地方防衛局長等を経て契約の相手方に交付するものとする。

5　初回試験要領承認願書

５．１　主任監督官は、初回試験実施願書が承認された場合又は初回試験の要求品目が仕様書等に記載されている場合は、契約の相手方と初回試験要領の適否について協議の上、契約の相手方の初回試験要領承認願書（別記様式第２－１号）に初回試験要領（別記様式第２－２号）を添付して提出基準により、原則として初回試験開始の２か月前までに、地方防衛局長等を経て担当官に申請させるものとする。ただし、必要と認めるときは、４．１の初回試験実施願書と同時に申請させることができる。

５．２　調達事業部長は、５．１により申請された初回試験要領承認願書の内容を審査し、協議書（別記様式第６－１号）により長官が調達要求元の幕僚長等と協議を行うための手続をとるものとする。

担当官の承認を受けた初回試験要領承認願書は、地方防衛局長等を経て契約の相手方に交付するものとする。

6　初回試験の審査要領

初回試験の審査は、次の各号により処置するものとする。

⑴　初回試験審査実施計画

主任監督官は、適用仕様書等及び初回試験要領に基づき、初回試験品目の特性を考慮して別記様式第３号により初回試験審査実施計画表（以下「実施計画」という。）を作成するものとする。

⑵　初期確認

監督官は、次の項目について、あらかじめ点検表を作成し、これにより初期確認を行うものとする。

ア　材料、製造工程及び方法

イ　製造設備及び装置

ウ　測定器材及び試験装置

エ　試験手順書及び検査手順書

オ　作業手順書

カ　図面等の管理

キ　特殊工程

ク　その他、主任監督官が必要と認めた事項

⑶　試験の実施状況の確認

監督官は、実施計画、初回試験要領及び対象品目が下請負監督の対象品目である場合は、実施要領第８に基づき、試験の実施状況及びその結果を確認するものとする。

なお、必要と認めた場合は、試験手順書及び検査手順書に基づき点検表を作成

し、これにより確認するものとする。

⑷　審査記録

監督官は、初回試験の審査結果を実施要領に規定する様式第１０１号による審査記録を使用して記録するものとする。

7　初回試験審査結果の報告等

７．１　主任監督官は、初回試験の審査結果が適用仕様書等及び初回試験要領に適合している場合は、契約の相手方に初回試験完了届（別記様式第４号）を４部提出させるものとする。

７．２　主任監督官は、初回試験完了届を受理した場合は、その内容を審査し、地方防衛局長等に報告後、初回試験完了の確認を行う。その後、地方防衛局長等を経て担当官に報告（１部提出）するとともに、契約の相手方に２部返納するものとする。

8　初回試験の完了品目の変更手続

主任監督官は、初回試験を完了した品目について、その後、契約の相手方（下請負者を含む。）が品名、部品番号、適用規格（図面等を含む。）、材料、部品、半製品、製造方法等（工程及び工場移転を含む。）に変更を加えようとする場合は、その変更内容を契約の相手方に届け出させ、次の事項について必要な指示を行い、又は手続をとらせるものとする。

⑴　仕様書において、調達要求元に提出することと定められている変更内容であるときは、契約の相手方に変更届出書（別記様式第７号）を作成させ、監督官の確認を受けて提出させるものとする。

⑵　次のいずれかに該当し、かつ、再試験を実施する必要があると認められるときは、９に規定する手続によるものとする。

ア　仕様書で要求する性能及び機能に影響を及ぼすような材料又は製造方法等の変更を行ったとき。

イ　適用仕様書が修正又は改正され、装備品等の品質に関する要求条件が変更されたとき。

ウ　製品の品質が維持されているかどうか再評価する必要があるとき。

9　再試験の実施

９．１　主任監督官は、８⑵により再試験の実施が必要であると認めた場合は、契約の相手方に、再試験実施願書（別記様式第５－１号）に再試験要領（別記様式第５－２号）を添付して提出基準により、地方防衛局長等を経て担当官に申請させるものとする。

９．２　調達事業部長は、９．１により申請された再試験の内容を審査し、協議書（別記様式第６－２号）により長官が調達要求元の幕僚長等と協議を行うための手続とるものとする。

担当官の承認を受けた再試験実施願書は、地方防衛局長等を経て契約の相手方に交付するものとする。

９．３　６及び７の規定は、再試験の審査及びその結果の処理について準用する。

１０　初回試験に係る下請負監督

１０．１　主任監督官は、初回試験の対象品目のうちで下請負者が製造する品目については、中央調達に係る監督及び検査事務処理要領について（装管企第３０４号。２７．１０．１）に基づく手続を経て試験を確認するものとする。この場合、下請負監督通知書等に初回試験品目であることを記載するものとする。

１０．２　６の規定は、下請負監督品目に係る初回試験の審査要領について準用するものとする。

１１　資料の保管等

主任監督官は、初回試験及び再試験の実施に係る資料及び初回試験完了品目の変更の経緯を明確にした資料を整理・保管するものとする。

１２　その他

この要領は、仕様書で「一回目の試験」が規定されている場合についても適用する。

１３　経過措置

⑴　この要領の施行の日前に、初回試験事務処理要領について（装本品管第２８号。１８．７．３１）により行われた措置は、別段の定めのあるものを除き、この要領により行われたものとみなす。

⑵　この改正前の要領に規定する様式は、当分の間、改正後の要領に規定する様式とみなして使用することができる。

付紙

初回試験実施願書等提出基準

提 出 書 類	提　出　部　数		
	契約の相手方が製造する品目の場合	管轄区域内の下請負者が製造する品目の場合	管轄区域外の下請負者が製造する品目の場合
初回試験実施願書	4	5	6
初回試験要領承認願書	4	5	6
初回試験要領	3	4	5
再試験実施願書	4	5	6
再試験要領	3	4	5
初回試験完了届	4	5	6

（注）再下請負の場合は２部追加する。

別記様式第１－１号

承認 番号	

初回試験実施願書

令和　　年　　月　　日

防衛装備庁
　支出負担行為担当官
　分任支出負担行為担当官　殿

所 在 地
会 社 名
代表者名

下記の契約に基づき、別紙の品目に係る初回試験を実施したいので、承認願います。

記

１　調達要求番号
２　品　　名
３　数　　量
４　認 証 番 号
５　認証年月日
６　納　　期

連絡者名
ＴＥＬ

添付書類：別紙

別記様式１－２号

別紙

初　回　試　験　品　目　表

項目番号	初回試験品　　名	部品番号	適用仕様書等	実施時期	製造会社	初回試験の根拠等

（Ａ４判）

（注）１　適用仕様書等欄には、適用仕様書、規格又は図面等の番号を記入する。

２　実施時期欄には、初回試験の実施予定期間（例５．８～６．１）を記入する。また、試験を省略する場合は、「試験省略（書類審査）」と記入する。

３　製造会社欄には、契約の相手方と製造会社が同一な場合も記入する。

４　初回試験の根拠等欄には、初回試験を行う具体的な根拠を記入する。

５　初回試験を実施する根拠又は初回試験を実施するに至った経緯、理由等を説明した資料を添付する。ただし、初回試験要領承認願書を本願書と同時に提出する場合は省略する。

別記様式第２－１号

承認 番号	

初回試験要領承認願書

令和　　年　　月　　日

防衛装備庁
　支出負担行為担当官
　分任支出負担行為担当官　殿

所 在 地
会 社 名
代表者名

下記の契約に基づき、別添のとおり初回試験要領を提出しますので、承認願います。

記

１　調達要求番号
２　品　　名
３　数　　量
４　認 証 番 号
５　認証年月日
６　納　　期
７　初回試験実施
　　願書承認番号
８　同上承認年月日

添付書類：初回試験要領

別記様式第２－２号

（　　）

項目番号		主任監督官名	

初　回　試　験　要　領	
調達要求番号	
初回試験品名	
部　品　番　号	
適用仕様書等	
製造会社、工場	

契約相手方
　所 在 地
　会 社 名
　代表者名

（注）－Ⅰ：試験を実施する場合

1　（　　）欄には、契約の相手方が決めた初回試験要領の整理番号を記入する。

2　項目番号欄には、承認された初回試験品目又は、個別仕様書で示す初回試験品目表の番号を記入する。

3　適用仕様書等欄には、適用仕様書等の番号を記入する。

4　試験要領の細部事項は別添とし、通常、次の事項を記載する。

⑴　適用仕様書等の番号及び名称

⑵　初回試験実施に係る補足事項

ア　初回試験の根拠

イ　要求事項との相違

ウ　試験項目の一部を省略する理由

エ　代表品目による場合の理由

オ　その他

⑶　試験順序及び供試品数量

⑷　試験項目及び試験方法

項目番号、試験項目、要求基準、適用仕様書等の試験方法及び実施する試験方法

⑸　試験器材の名称及び主要諸元

⑹　試験の日程及び場所

⑺　添付書類

ア　適用仕様書等

イ　主要部品材料表

ウ　製造工程表

エ　図面

オ　代替部品表、材料表

（注）－Ⅱ：試験を全部省略する場合

1　過去に実施された試験が初回試験の場合、防衛装備庁の装備品等の研究開発の実施に関する訓令（平成２７年防衛装備庁訓令第１６号）（以下「訓令第１６号」という。）に基づき実施された試験の内容が初回試験と同一の場合若しくは要求幕僚監部が同一でかつ技術確認試験等として実施した試験の内容が初回試験と同一の場合

⑴　（　　）欄には、契約の相手方が決めた初回試験要領の整理番号を記入する。

⑵　項目番号欄には、承認された初回試験品目又は、個別仕様書で示す初回試験品目表の番号を記入する。ただし、他品目を一括で記載する場合、項目番号欄は不要。

⑶　適用仕様書等欄には、“適用仕様書等の番号”若しくは他品目を一括で記載する場合には“「初回試験要領に係るリスト」参照”として記入する。

⑷　試験要領の細部事項は別添とし、通常、次の事項を記載する。

ア　適用仕様書等の番号及び名称

イ　初回試験省略に係る補足事項

(ｱ) 初回試験の根拠

(ｲ) 試験省略の理由

(ｳ) 試験省略の根拠

ウ　初回試験省略理由書

エ　添付書類（注）

(ｱ) 初回試験要領承認願書

(ｲ) 初回試験要領（ただし、表紙のみ）

(ｳ) 初回試験完了届

(ｴ) 初回試験成果報告書（ただし、成果の概要のみ）

（注）　訓令第１６号に基づき実施された試験若しくは要求幕僚監部が同一でかつ技術確認試験等として実施した試験を省略根拠とする場合は､それを根拠として添付する。

２　過去に実施された試験の内容が初回試験と同一であるが、実施した機関等が防衛省以外の国の機関等の場合若しくは防衛省内であっても要求幕僚監部が異なる場合等で前１に該当しない場合

⑴　（　　）欄には、契約の相手方が決めた初回試験要領の整理番号を記入する。

⑵　項目番号欄には、承認された初回試験品目又は、個別仕様書で示す初回試験品目表の番号を記入する。

⑶　適用仕様書等欄には、適用仕様書等の番号を記入する。

⑷　試験要領の細部事項は別添とし、通常、次の事項を記載する。

ア　適用仕様書等の番号及び名称

イ　初回試験省略に係る補足事項

(ｱ) 初回試験の根拠

(ｲ) 試験省略の理由

(ｳ) 試験省略の根拠

ウ　試験順序及び供試品数量

エ　試験項目及び試験方法

項目番号、試験項目、要求基準、適用仕様書等の試験方法及び実施する試験方法

オ　初回試験省略理由書

(ｱ) 適用仕様書の適用版

(ｲ) 初回試験省略理由

(ｳ) ○○試験要領承認願書

(ｴ) ○○試験要領（ただし、表紙のみ）

(ｵ) ○○試験完了届

(ｶ) ○○試験成果報告書（ただし、成果の概要のみ）

カ　添付書類

(ｱ) 適用仕様書等

(ｲ) 主要部品材料表

(ｳ) 製造工程表

(ｴ) 図面

(ｵ) 代替部品表、材料表

別記様式第３号

初回試験審査実施計画表	地方防衛局等名		主任監督官	作成年月日

契約又は製造会社		審査項目・確認場所・実施状況・結果等	その他
項目番号及び初回試験	適用要求事項	初期確認	試験項目

		適用要求事項						初期確認										特殊工程							試験項目								
項目番号及び初回試験		下請負依頼品	品質管理	品質保証				材料	製造工程	製造設備	試験装置	測定器材	作業手順書	検査手順書	試験手順書			磁気探傷検査	浸透探傷検査	熱処理					振動試験	衝撃試験							所見又は結果
A		B						C										D							E								F
担当監督官名																																	
実施期間																																	
実施頻度																																	
点検表番号																																	
審査方法																																	
是正措置																																	
備考																																	

（Ａ４判）

（注）　様式第３号記載要領

Ａ：担当官が承認した品目表の項目番号及び初回試験品目の名称を記入する。

Ｂ：主要適用要求事項を示すものであり、下請負依頼品は、初回試験品目の構成品等で下請監督を依頼する必要性の有無を検討すべきことを示す。

Ｃ：初期確認の主要項目を示す。

Ｄ：同上

Ｅ：初回試験実施項目のうち、主要項目を示す。

Ｆ：所見があれば、別紙として添付し、整理保管すること。また、結果については、初回試験が完了した時点で「適合」と記入する。

その他：⑴　本様式は、初回試験品目を製造する会社を管轄する地方防衛局等が用いるものであって、契約又は製造会社名欄には、その旨記入するものである。

⑵　様式余白部分で記載項目を記入し得ない場合は、別紙によるなど適当な処置をとること。

⑶　該当事項は、レ印をもって識別すること。

別記様式第４号

初 回 試 験 完 了 届

令和　　年　　月　　日

防衛装備庁
　支出負担行為担当官
　分任支出負担行為担当官　殿

所 在 地
会 社 名
代表者名

下記のとおり初回試験を完了しましたので、お届けします。

記

１　調達要求番号
２　品　　名
３　数　　量
４　初回試験品名
５　部　品　番　号
６　初回試験要領
　　承　認　番　号（統制番号）
７　同上承認年月日
８　適用仕様書等
９　試験実施時期
10　試　験　結　果
11　品目表項目番号
12　製　造　工　場

地方防衛局等 確 認 番 号	
主任監督官名 （日　付）	

（Ａ４判）

（注）１　地方防衛局等確認番号は次例による。

□　４－Ｍ－×××

一連番号
要求元（Ｇ：陸　Ｍ：海　Ａ：空）
年度
各地方防衛局等の略号

２　初回試験要領承認願書に統制番号が付与されているものは、初回試験要領承認番号の後に（　）をつけて統制番号を記入する。

別記様式第５－１号

承認 番号	

再　試　験　実　施　願　書

令和　　年　　月　　日

防衛装備庁
　支出負担行為担当官
　分任支出負担行為担当官　殿

所 在 地
会 社 名
代表者名

下記の契約の品目について、別紙のとおり変更がありましたので、再試験の実施及び別添の再試験要領を承認願います。

記

１　調達要求番号
２　品　　名
３　数　　量
４　認　証　番　号
５　認 証 年 月 日
６　再 試 験 品 名
７　部　品　番　号
８　前回の初回試験
　　要領承認番号　（統制番号）
９　同上承認年月日

添付書類：１　別紙「再試験説明資料」
　　２　再試験要領

（Ａ４判）

（注）別紙「再試験説明資料」には、再試験を必要とする理由、変更の経緯（初回試験要領承認番号、年月日及び前回の地方防衛局等確認番号を含む。）
具体的な変更内容、変更に伴う経費等を記載する。

別記様式第５－２号

（　　）

主任監督官名	

再　試　験　要　領	
調達要求番号	
再試験品名	
部　品　番　号	
適用仕様書等	
製造会社、工場	

契約相手方
　所 在 地
　会 社 名
　代表者名

（Ａ４判）

（注）記載要領は初回試験要領（別記様式２－２号）に準ずる。

別記様式第５－３号

再 試 験 完 了 届

令和　　年　　月　　日

防衛装備庁
　支出負担行為担当官
　分任支出負担行為担当官　殿

所 在 地
会 社 名
代表者名

下記のとおり再試験を完了しましたので、お届けします。

記

１　調達要求番号
２　品　　名
３　数　　量
４　再試験品名
５　部品番号
６　再試験実施願書
　　承認番号（統制番号）
７　同上承認年月日
８　適用仕様書等
９　試験実施時期
10　試験結果
11　製造工場

地方防衛局等 確認番号	
主任監督官名 （日　付）	

（Ａ４判）

（注）１　地方防衛局等確認番号は次例による。

□　４－Ｍ－×××

一連番号
要求元（Ｇ：陸　Ｍ：海　Ａ：空）
年度
各地方防衛局等の略号

２　再試験実施願書に統制番号が付与されているものは、再試験実施願書承認番号の後に（　）をつけて統制番号を記入する。

別記様式第６－１号

初回試験実施願書
初回試験要領承認願書　協議書

発簡記号、番号
○○．○○．○○

殿
（　課長気付）

防衛装備庁長官

下記の契約に係る初回試験に関し、別添の内容について協議する。

記

契　約　内　容			
調達要求番号			
品　　目			
数　　量		契約	
納　　期		相手方	

発簡記号、番号
○○．○○．○○

防衛装備庁長官　　殿
（物別官室長気付）

上記の協議に係る初回試験について、下記のとおり回答する。

記

添付書類：

（Ａ４判）

別記様式第６－２号

再試験実施願書　協議書

発簡記号、番号
○○．○○．○○

殿
（　　課長気付）

防衛装備庁長官

下記の契約に係る再試験に関し、別添の内容について協議する。

記

契　約　内　容			
調達要求番号			
品　　目			
数　　量		契約	
納　　期		相手方	

発簡記号、番号
○○．○○．○○

防衛装備庁長官　　殿
（物別官室長気付）

上記の協議に係る再試験について、下記のとおり回答する。

記

添付書類：

（Ａ４判）

別記様式第７号

変　更　届　出　書

令和　　年　　月　　日

（調達要求元）　殿

所 在 地
会 社 名
代表者名

下記の初回試験完了品目について、別紙のとおり変更がありましたので、届出致します。

記

１　調 達 要 求 番 号
２　品　　名
３　初 回 試 験 品 名
４　部　品　番　号
５　適 用 仕 様 書 等
６　初回試験要領承認番号　（統制番号）
７　同 上 承 認 年 月 日
８　前回の地方防衛局等確認番号
９　製　造　工　場

地方防衛局等 確 認 番 号	
主任監督官名 （日　付）	

添付書類：別紙「変更説明資料」

（Ａ４判）

（注）１　別紙「変更説明資料」には、及び具体的な変更内容を記載する。
２　地方防衛局等確認番号は、「初回試験完了届」に準ずる。
３　初回試験要領承認願書に統制番号が付与されているものは、初回試験要領承認番号の後に（　）をつけて統制番号を記入する。
４　提出部数は主任監督官の指示による。